

# OUTWARD

SPRING 2017 No. 74



# 世界を見つける、私たち家族の旅 The Great Northern Horizon

スイス人一家の、バシエ・セリーヌさん、グザヴィエさん、ナイラちゃん。2010年から旅を続けるセリーヌさんとグザヴィエさんは、旅の途中に生まれたナイラちゃんを連れ、2020年にかけて、世界中をめぐる自転車の旅を続けています。2010年から2015年までは「Swiss Alps to Southern Alps」と題し、生まれ故郷スイスからニュージーランドまでを自転車で走破。その途中、2013年にはマレーシアで娘のナイラちゃんが誕生。それ以降は子育てをしながら旅を続けてきました。2015年にニュージーランド到着後、いったんスイスに帰国し、その後2016年の夏から、現在の「The Great Northern Horizon」を北海道から



北海道を旅する様子

らスタートしました。

この旅は北海道を皮切りに、ユーラシア大陸へ渡り、北欧、北米を走破するという計画です。11月中旬、北海道の旅を終え、本州を経由して四国へ向かう途中、モンベル本社を訪れてくれたバシエさん一家に、今回の旅の感想と今後について、お話を聞きました。

**Q. お子さんを連れての旅で苦労したところは？**

ナイラを連れての旅になつてから、一日に移動できる距離は少なくなりました。険しい旅ですが、この子はとても健やかに育っています。10カ月になると歩き始め、2歳の時にはおむつがとれ、同時に泳げるようにもなりました。

幼い子供を連れているからでしょうか、旅で出会ういろいろな人々が親切にしてくれます。この子が道中で出会う人すべてにとびきりの笑顔を浮かべて手を振るからでしょう。

この子にとって、旅はまるで学校のようです。私たちと同様、英語とフランス語を理解することができる他、各国で触れる言葉を少しずつ理解しています。日本に来てからは少しずつ日

本語も覚えてきています。目を見張る成長に驚かされることも多いです。

**Q. 北海道の旅はいかがでしたか？**

北海道は自転車で旅するのに非常にいい場所だと感じました。道が広くて走りやすく、キャンプ場も多いため眠る場所を探すのに苦労することも少なかったです。出会う人々からとても親切にいただいたのもありがたかったです。キタキツネなどの野生動物に出会うことも多く、非常に自然に恵まれた場所だということを感じました。温泉が多いのも嬉しかったです。

**Q. これからの旅のご予定を教えてください**

これから、四国・九州を経て、韓国に渡ります。韓国からはフェリーでロシアになるか中国になるかは、ピザ次第で決めようと考えています。ピザがうまく取得出来れば、まずウラジオストークに入り、そこからバイカル湖まで自転車で旅をする予定です。現時点での計画ではそこからモンゴルへ向かおうと計画しています。



旅の途中、モンベル本社に立ち寄ってくれた

## モンベルクラブ・ファンド支援実績 (2016年11月～1月)

冒険・探検	ロウ麻友・ロウエリオット氏 「自転車ユーラシア大陸を横断するサステナブル旅」への商品提供
災害支援	災害復興ボランティア「南阿蘇よみがえり」への商品提供 「山田池アインちゃんチャリティマラソン」への商品提供 「NPO法人日本国際ボランティアセンター」JVC国際協力コンサート(チャリティーコンサート)への商品提供
自然保護	釧路湿原国立公園ボランティアレンジャーの会へのユニフォーム協力 第27回日本ウミガメ会議への協賛

※上記以外の支援実績については、[モンベル](http://www.montbell.jp) [ファンド](http://www.montbell.jp) [検索](http://www.montbell.jp)

## ～第2回モンベル・チャレンジ・アワード受賞者～ シール・エミコさんからお便りが届きました

先週PET(癌検査の方法の一つ)を受けました。結果「異常なし」。癌は見つかりません!! この4～5年、痛み痺れもぎつたのですが案になりました。副作用も軽くなりました。全てが良い方向に進んでいます。これも全て応援してくださってる人たちのおかげです! 心から、本当に深く感謝しております。やっとここまでこれたこと、辰野さん、モンベルスタッフさん、会員のみなさんも、どうも有難うございます!



▼シール・エミコさんの支援について

[http://www.montbell.jp/generalpage/index.php?general\\_id=59](http://www.montbell.jp/generalpage/index.php?general_id=59)



